

## 4 説明

### (2) 第2次光市教育大綱（基本的な方針）について

#### I 教育を取り巻く社会的背景

#### II 成果と課題

#### III 第2次光市教育大綱の基本的な方針（案）

#### IV 重点プロジェクト

#### 「教育ブランドひかり」その先へ（案）

# I 教育を取り巻く社会的背景

## 1 子どもたちが将来生きる社会

- ▲ 超スマート社会（Society5.0）の到来
- ▲ 人生100年時代の到来

## 2 社会の現状と課題

- ▲人口減少の進行 ▲少子高齢化の進行 ▲技術革新（AI等） ▲グローバル化の進展
- ▲地域間格差（東京圏集中） ▲地域コミュニティの希薄化 ▲新型コロナウイルス感染症の拡大

## 3 「持続可能な社会の創り手」の育成に向けた教育政策

SDGs（持続可能な開発目標）をはじめとして、社会の継続的な成長・発展を目標とする国際的な動向も踏まえ、教育が担う役割を明確にした取組みが求められている。

## Ⅱ 成果と課題

※主なポイント

### 1 児童生徒の学力の状況

- H29年度以降、国語、算数（数学）の平均正答率は、小・中ともに、全国、県平均を上回る
- 中学校の英語（R1）は、県平均と同レベルであるが全国平均を下回る

### 2 児童生徒の意識・生活の状況

- 自己肯定感、将来の夢や目標等に関する意識が高い
- 地域の行事に参加している割合、地域貢献・発展についての意識が、特に中学校で高い水準
- 不登校の出現率が全国的に増加傾向であり、光市においても例外ではない状況

### 3 教育環境等

- 全ての中学校区に家庭教育支援チームを設置
- 小中学校の全ての普通教室に空調設備を整備
- 児童生徒1人1台のタブレット端末を整備

# Ⅲ 第2次光市教育大綱の基本的な方針（案）

## 1 教育理念

「連携と協働で育む 光の教育」

## 2 教育目標

「夢と希望にあふれ 未来へ輝く『光っ子』の育成」

## 3 「光っ子」のすがた

- 知・徳・体の調和がとれた「生きる力」を身に付け、人々と協働しながら社会に貢献する人
- ふるさとに誇りと愛着をもち、グローバルな視点に立って夢に挑戦する人
- 生涯にわたり学ぶ意欲に満ち、芸術やスポーツに親しみながら生き生きと暮らす人

## Ⅲ 第2次光市教育大綱の基本的な方針（案）

施策の柱 1 未来社会を自立的に生きる力を育む教育の推進

施策の柱 2 学校・家庭・地域のつながりを活かした教育の推進

施策の柱 3 生涯にわたって自己の可能性を広げる環境づくりの推進

施策の柱 4 社会の変化を見据えた教育環境の整備・充実

## IV 重点プロジェクト

### 「教育ブランドひかり」その先へ（案）

ふるさと光市の将来を担う子どもたちの教育を中心として重点的に取り組む教育戦略

- 「いつでも・どこでも・だれでも」学べるICTを活用した学習活動の充実
- グローバル化に対応する英語教育「イングリッシュプラン光」の充実
- ふるさとを愛し豊かな心を育む「光市民学」の展開
- 幼児期から18歳までを見通した「次世代型コミュニティ・スクール」の進化
- 小中一貫教育の「学び」と「育ち」を支える新たな学校づくりへのアプローチ

## 次期の概要図（案）

### 光市の教育

教育理念 「連携と協働で育む 光の教育」

教育目標 「夢と希望にあふれ 未来へ輝く『光っ子』の育成」

「光っ子」のすがた

- ◆ 知・徳・体の調和がとれた「生きる力」を身に付け、人々と協働しながら社会に貢献する人
- ◆ ふるさとに誇りと愛着をもち、グローバルな視点に立って夢に挑戦する人
- ◆ 生涯にわたり学ぶ意欲に満ち、芸術やスポーツに親しみながら生き生きと暮らす人

- 施策の柱 1 未来社会を自立的に生きる力を育む教育の推進
- 施策の柱 2 学校・家庭・地域のつながりを活かした教育の推進
- 施策の柱 3 生涯にわたって自己の可能性を広げる環境づくりの推進
- 施策の柱 4 社会の変化を見据えた教育環境の整備・充実

#### 「教育ブランドひかり」その先へ

- 「いつでも・どこでも・だれでも」学べるICTを活用した学習活動の充実
- グローバル化に対応する英語教育「イングリッシュプラン光」の充実
- ふるさとを愛し豊かな心を育む「光市民学」の展開
- 幼児期から18歳までを見通した「次世代型コミュニティ・スクール」の進化
- 小中一貫教育の「学び」と「育ち」を支える新たな学校づくりへのアプローチ

★「教育ブランドひかり」は、ふるさと光市の将来を担う子どもたちの教育を中心として重点的に取り組む、光市ならではの教育を創出するキーワードです。

## 現在の概要図

### 光市の教育

教育理念 「連携と協働で育む 光の教育」

教育目標 「夢と希望にあふれ 未来へ輝く『光っ子』の育成」

「光っ子」のすがた

- 知・徳・体の調和がとれた「生きる力」を身に付け、人となりがりながら社会を生き抜く人
- ふるさとに誇りと愛着をもち、グローバルな視点に立って夢に挑戦する人
- 生涯にわたり学ぶ意欲に満ち、スポーツに親しみ健やかで社会に貢献する人

- 基本目標 1 「生きる力」を育む地域ぐるみの教育の推進
- 基本目標 2 絆を育む つながりをとおした家庭教育支援の推進
- 基本目標 3 ゆたかな心と郷土愛を育む教育の推進
- 基本目標 4 生涯を通じて学ぶ意欲と健やかな心と体を育む環境づくりの推進
- 基本目標 5 安全・安心で質の高い教育環境の整備・充実

#### 「教育ブランドひかり」の創造

- 1 人と人のつながりをとおして ゆたかな心を育む教育の推進
- 2 学力向上を目指すチーム光による授業づくり「ラーニング光」の実践
- 3 コミュニケーション能力の育成を目指す英語教育「イングリッシュプラン光」の実践
- 4 光市の美しさ 魅力 未来の輝きに迫る「光市民学」の開発と活用
- 5 地域とともにある次世代型コミュニティ・スクールの推進
- 6 「学び」や「育ち」を支える小中一貫教育へのアプローチ

★「教育ブランドひかり」は、ふるさと光市の将来を担う子どもたちの教育を中心として、重点的に取り組む光市ならではの教育戦略をとおして、教育の光ブランドを創出するキーワードです。

